

第2回アジアビルメンテナンス大会報告

～韓国・ソウル～

アジア地域のビルメンテナンス協会で組織するアジアビルメンテナンス連盟（A B M A）主催の「アジアビルメンテナンス大会」が、一昨年の千葉・幕張での第1回大会に引き続き、第2回大会が韓国・ソウルのCOEXコンベンションセンター等において、2009年5月27・28日の2日間にわたり開催された。

世界的な新型インフルエンザ流行のニュースが伝えられる中、今大会の参加者（登録者数）は、開催国の韓国、日本、中国（上海）、台湾の4カ国から371名に上り、日本からは、46名が参加した。

日本から渡辺孝男厚生労働副大臣による祝辞が寄せられた開会式を皮切りに、大会を主管した韓国協会の下、2つのセッションが開催されるなど、2日間を通じて、アジア各国のビルメン関係者の情報交流・親睦が深められ、28日の閉会式及び晩餐会を以て、大会は成功裏に幕を閉じた。

次回第3回大会は2年後の2011年に台湾で開催することが、大会にあわせて開催されたA B M A理事会で決定された。

< 渡辺孝男厚生労働副大臣による祝辞 >

第2回アジアビルメンテナンス大会がここ韓国・ソウルにおいて盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。また、私のメッセージを本日ここに御参集の皆様方、またアジアでビルメンテナンスサービスに携わる方々にお伝えできることを大変光栄に存じます。

昨今、世界経済のグローバル化、都市の発展、建築技術の進歩等に伴い、ビルの高度化や多様化が顕著であり、ストックの有効活用の観点からも、都市機能に果たすビルメンテナンス技術への期待が極めて大きくなっております。また、現在、新型インフルエンザの感染が世界数十カ国で確認されていることから、ビルの衛生管理の重要性が高まっています。

こうした時代の変化に対応しつつ、ニーズに応え、ビルの環境衛生上の維持管理を適切に行うことは、人々の健康を守る上で必要不可欠であり、ビルメンテナンスサービス業の役割もますます重要になってきております。

我が国においても、1970年にビルの衛生管理に関する法律が制定されて以来、ビルメンテナンスサービス業の方々のたゆまぬ御尽力により、ビルの環境衛生水準が良好に保たれてきております。

本大会において、アジアのビルメンテナンスサービスに携わる方々が一堂に会され、知識や経験を共有し、また、友好の輪を拓げられることは、まさにアジアにおけるビルメンテナンスサービスの持続可能な発展にとって、誠に意義深いこととございます。

最後に、本日御参集の皆様方が本大会において多くの成果を得て、サービスの向上等を通じ、アジアのみならず世界のビルメンテナンスサービスの発展に大きく寄与することを希望するとともに、皆様方の今後ますますの御活躍を祈念いたしまして、私の祝辞といたします。

2009年5月

日本国 厚生労働副大臣 渡辺 孝男

< 第 2 回アジアビルメンテナンス大会の概要およびプログラム >

大会概要

- 1) 開催期間 2009年5月27日～28日
- 2) 開催場所 韓国・ソウル
(COEX コンベンションセンター, グランドインターコンチネンタルホテル)
- 3) 主催 アジアビルメンテナンス連盟 (ABMA)
- 4) 主管 韓国建物衛生管理協会
- 5) 参加者数 (主催者発表による大会参加登録者数)

韓国	300名
日本	46名
台湾	16名
中国(上海)	8名
計4カ国	370名

大会プログラム

【5月27日(水)】

13:00-14:00 開会式 (COEX Auditorium)

14:20-15:50 セッション1 (COEX Auditorium)
「韓国ビルマネ-ジメント産業の現在と未来」

16:00-17:30 セッション2 (COEX Auditorium)
「韓国の建物衛生管理業のサービス評価方法」

【5月28日(木)】

10:00-16:00 オフィシャルツアー

18:00-20:00 閉会式及び晚餐会 (グランドインターコンチネンタルホテル グランドボールルーム 2F)

< A B M A 理事会報告 >

開催日時 2009年5月27日 15:00～17:00

開催場所 グラント・インターコンチネンタル ホテル フォーサイアールム (韓国・ソウル)

出席国 日本(狩野会長、一戸副会長、金野国際委員長、石橋国際委員、興膳常務理事)
韓国、台湾、中国(上海)

次 第

1. 挨拶

オム会長より歓迎の挨拶があった。

2. 各国代表紹介

4カ国より出席者の紹介が行われた。

3. 前回会議報告

シンガポール会議について報告があった。

4. 第2回アジア大会報告

今大会の開催報告がなされた。

5. 議題・審議事項

下記の事項が審議された。

6. 閉 会

オム会長による閉会挨拶があった。

7. 夕食会

狩野会長による乾杯。

議題・審議事項

1. 次回 A B M A 理事会について

次回理事会は、台湾で開催することとし、開催時期は台湾協会が決定する。

2. 次回アジア大会について

第3回アジア大会については、次回理事会(台湾)で検討することとした。

3. 新会長選任

次回大会の開催地である台湾のケネス・カオ会長を新会長に選出し、就任の挨拶がなされた。

4. 経費負担

理事会の経費負担は、参加理事1名につき100ドルとし、また、余剰がでた場合は、次回理事会の費用負担に回す。

5. その他

日本から入札制度に関するアンケート調査の依頼が資料に基づいて提出された。石橋アジア連盟理事が説明を行い、各国にアンケートの提出をお願いした。各国が理解を示し、アンケートに回答を記入の上、メールで送ることが約束された。

< 韓国協会 オム会長からのメッセージ >

第 2 回アジアビルメンテナンス連盟 大韓民国ソウル大会に参加した皆さんに仕えるようになったことを無限な光栄と思っています。

去る 5 月 27 日,28 日両日間開催された今大会が、アジアのビルメンテナンスと係わる知識と経験を共有して、ひいてはアジアビルメンテナンス関係者たちが一つになる席になったと思います。

またビル管理と係る多くの情報も接することができるきっかけになったと思います。

たとえ、今度の大会を推進することにあたって国内外的に難しい点も多く、最善をつくして準備をしましたが不足ないいくつかの点もあったと思います。この点寛大に理解してくださったらありがとうございます。

これからアジアビルメンテナンス連盟大会がアジアビルサービスの発展に大きく寄与して、従事者たちの情報交流の場になることができるように、私たち協会はより多い関心と努力を傾けるようにします。

もう一度今度行事に参加して下さった協会会長様、役員皆さんと会員たちに、深く感謝申し上げます。

オムヨンフェ
韓国建物衛生管理協会長 嚴 泳 會